

メドピア、Health 2.0 Tokyo Chapterにおいて、 「Realtime Healthtech Seminar」を開催 ～ヘルステックの“今”をつかみ“未来”をつくる～

第1回は「遠隔医療」をテーマに、8/28（日）に日本橋で開催。参加申込み受付開始！

メドピア株式会社（東京都渋谷区、代表取締役社長：石見 陽、以下当社）は、当社が運営する「Health 2.0 Tokyo Chapter」において、「Realtime Healthtech Seminar ～ヘルステックの“今”をつかみ“未来”をつくる～」を開催いたします。第1回は「遠隔医療」をテーマに、2016年8月28日（日）に東京・日本橋ライフサイエンスハブにて開催することが決定いたしましたので、お知らせいたします。

当社は、昨年11月に医療・ヘルステック分野でのグローバルカンファレンス「[Health 2.0 Asia - Japan](#)」を日本で初開催し、国内外より500名以上の方にご来場いただきました。この初年度の成功を受けて、より国際的なカンファレンスとして拡大させていくために、Health 2.0の創設者である米国Health 2.0 LLCを「Health 2.0 Japan」の主催者とするとともに、当社はFounding Sponsorとして「Health 2.0 Japan」を引き続きサポートし、ヘルステック業界の活性化に寄与してまいります。

その一環として、Health 2.0のOfficial Chapterとして当社が運営する「Health 2.0 Tokyo Chapter」において、「[Realtime Healthtech Seminar](#)」を開催いたします。

急激に進化する国内ヘルステック業界の、注目トピックにフォーカス

規制緩和や医療ICT化の推進等により、国内ヘルステック業界はこの数年間で急激に活性化し始めています。本セミナーでは、日本で“今”まさにテクノロジーによって変わり始めた医療・ヘルスケアの注目トピックを取り上げ、その分野のリーディングプレイヤーや専門家を集めて多方面から議論し、今後の業界の発展を後押ししてまいります。

初回は「遠隔医療」をテーマに、自ら事業を立ち上げ遠隔医療に挑む4人の「医師」たちが登壇し、医師と患者がオンラインでつながることで変わる、未来の医療について議論します。

■ Realtime Healthtech Seminar vol.1 概要

遠隔医療の“今”をつかみ“未来”をつくる

～医師と患者がオンラインでつながり変わり始めた医療～

- ◇ イベント名 : Realtime Healthtech Seminar vol.1
- ◇ 開催日時 : 2016年8月28日（日）14:00～18:00（13:30受付開始）
- ◇ 開催場所 : 日本橋ライフサイエンスハブ
（東京都中央区日本橋室町1-5-5 室町ちばぎん三井ビルディング8階）
- ◇ 主催 : Health 2.0 Tokyo Chapter powered by MedPeer
- ◇ 定員 : 200名
- ◇ 参加費 : 21,600円（税込）
- ◇ 申し込み : <http://eventregist.com/e/healthtechvol1>



■ 取材のご案内

本セミナーは、報道関係者の方からの取材を受け付けいたします。取材をご希望の方は下記広報担当までメールかお電話にてご連絡ください。（お申し込み多数の場合、人数制限をさせていただく可能性がございます）

遠隔医療の“今”をつかみ“未来”をつくる

～医師と患者がオンラインでつながり変わり始めた医療～

医師と患者のコミュニケーションが病院から解放されつつある今、医療の現場ではどんな変化が起こるのか？ 遠隔医療のマーケットはどう捉えるべきか？ 医療の形を自ら変えるべくビジネスに挑む4人の医師が集い、遠隔医療の今と未来を医師兼経営者の視点で読み解きます

I部 遠隔医療マーケットの現状、4つの遠隔医療サービス

- ・遠隔医療マーケットの現状／
オンライン医療相談プラットフォーム「[first call](#)」での実証実験 Mediplat 代表取締役 CEO 林 光洋
- ・キャップスクリニックの遠隔診療サービス「[Dr.365](#)」 医療法人社団ナイズ 理事長 白岡 亮平
- ・小児科の遠隔医療相談サービス「[小児科オンライン](#)」 Kids Public 代表取締役 橋本 直也
- ・オンライン通院システム「[CLINICS](#)」 モドレー 代表取締役医師 豊田 剛一郎

II部 パネルディスカッション ～4人の医師 兼 経営者が語る、遠隔医療で変わる医療現場の未来～

パネリスト メドピア 石見／医療法人社団ナイズ 白岡／Kids Public 橋本／モドレー 豊田
モデレーター Mediplat 林

医療を変えるべく自ら事業を立ち上げた“4人の医師”が集結し、遠隔医療で変わる医療現場の未来を語り合う



石見 陽

メドピア株式会社 代表取締役社長（医師）

1999年に信州大学医学部を卒業し、東京女子医科大学病院循環器内科学入局。診療を続ける傍ら、2004年にメドピア株式会社設立。2014年に東証マザーズ上場。現在も週に1回の診療を続ける現役の医師。企業家表彰制度「EOY 2013 Japan」チャレンジング・スピリット部門ファイナリスト。昨年より「世界一受たい授業」「羽鳥慎一モーニングショー」等、各種メディアに出演中。



白岡 亮平

医療法人社団ナイズ 理事長
キャップスクリニック 総院長

慶応大学医学部卒業。さいたま市立病院、慶応義塾大学病院などに勤務し、小児医療を中心に地域医療に従事。2012年4月、365日年中無休のキャップスクリニック西葛西を開院。同年7月に医療法人社団ナイズを設立。北葛西、代官山、亀有にも開院し、医療法人社団ナイズ理事長、4つのクリニックの総院長を務める。2014年12月、メディカルフィットネスラボラトリー株式会社設立。



橋本 直也

株式会社Kids Public 代表取締役（医師）

2009年日本大学医学部卒。小児科専門医。聖路加国際病院での初期研修を経て、国立成育医療研究センターにて小児科研修。その後、東京大学大学院にて公衆衛生学修士号を取得。子育てにおいて誰もが孤立しない社会づくりを目指し、2015年12月に株式会社Kids Publicを設立。IT×小児医療で子どもたちの健康に貢献することを目指す。



豊田 剛一郎

株式会社モドレー 代表取締役医師

東京大学医学部卒業。聖隷浜松病院での初期臨床研修、NTT東日本関東病院脳神経外科での研修を経て、米国のChildren's Hospital of Michiganに留学。米国医師免許を取得するとともに小児脳の研究に従事し、初の英語論文が米国学術雑誌の表紙を飾る。2013年よりマッキンゼー・アンド・カンパニーにて主にヘルスケア業界の企業へのコンサルティングに従事。2015年2月に株式会社モドレーに参加し、代表取締役医師に就任。医療情報提供に関する意思決定の最高責任者。

Mediplat代表の林が、遠隔医療マーケットの今と未来、そして自身が立ち上げた遠隔医療ビジネスの実証実験を語る



林 光洋

株式会社Mediplat 代表取締役 CEO
メドピア株式会社 執行役員

1996年4月、藤田観光に入社。2003年12月に株式会社ディー・エヌ・エーに入社。子会社の社長を経て、2007年に執行役員 EC事業本部長に就任。2013年3月に同社を退社後、ベンチャーや大手企業の各種プロジェクトを支援。2015年4月に株式会社ベータカタリスト取締役に就任し、2015年11月に同社が設立した株式会社Mediplatの代表取締役 CEOに就任。2016年7月よりメドピア株式会社の執行役員も兼任。

Realtime Healthtech Seminar

Health 2.0 Tokyo Chapter powered by MedPeer

※プログラムや登壇者は、都合により変更する可能性があります。